

オーストリアにおける対日世論調査 全質問・回答集計結果

調査対象： 16歳以上のオーストリア人 1012名

調査期間： 平成23年2月2日～2月28日

調査方式： CATI(Computer Assisted Telephone Interviewing)方式による電話インタビュー

※ 四捨五入の関係上、絶対数および比率の合計が 100%にならない場合がある。

1. 対日関心度・イメージ

問1 あなたは日本にどの程度関心がありますか。

	(単位%)
非常にある	11
中程度にある	45
余りない	29
全くない	14
分からない	1

問2 日本のどの面について関心がありますか。(複数回答可)

	(単位%)
文化・芸術	50
科学技術	43
歴史	36
日本食	37
観光情報	21
自然・風土	25
経済・ビジネス	26
政治・外交(軍事・安全保障)	8
日本語	7
その他	13

問3 あなたは日本のどのような文化・芸術的側面・特性に関心がありますか。(4つ以内)

	(単位%)
生け花	26
茶道	15
歌舞伎、能、狂言	10
書道	11
雅楽、箏曲	7

日本文学、俳句	8
相撲、武道(空手、柔道、剣道)	28
盆栽	38
アニメ	4
漫画	6
ゲーム	11
ポップ音楽	1
ファッション	8
日本映画	9
ドラマ	1
その他	11
関心無し	15

問4 日本人の良い側面として次のどのイメージが当てはまりますか。(複数回答可)

	(単位%)
勤勉	86
伝統文化を大切にする	71
協調的	23
環境配慮が高い	12
創造性がある	40
誠実	19
その他	7
分からない	2

問5 過去1年間、どのくらいの頻度で日本に関するニュースや関心深い報道に接していますか。

	(単位%)
殆ど毎日	1
週に数回	5
月に数回	24
年に数回	28
殆ど接しない	38
分からない	4

問6 過去1年間、日本に関するニュースをどの情報源から得ましたか。(複数回答可)

	(単位%)
テレビ	77
インターネット	43
中央紙	44

雑誌	23
ラジオ	17
書籍	6
外国メディア	8
日本人との接触・日本の旅行	7
その他	0

問7 あなた、またはあなたの家族・親戚が日本に行ったことがありますか。(複数回答可)

	(単位%)
訪日経験無し	80
自分が訪日した	5
家族又は親戚が訪日した	13
その他	1
分からない	1

問8 日本に旅行したことがない理由は何ですか。(複数回答可)

	(単位%)
旅行代金が高い	58
地理的に遠い	43
日本語が分からない	17
日本にも日本人にも興味がない	17
国内の宿泊・交通の手配が難しい	7
日本についての情報がない	10
その他	11
分からない	3

問9 日本を旅行する場合、どのようなところにポイントを置きますか。(複数回答可)

	(単位%)
伝統文化鑑賞(歌舞伎等)	22
温泉	46
日本食	45
古都(神社仏閣等)	81
現代文化関係(秋葉原、カラオケ等)	12
アミューズメント施設	20
その他	9
分からない	6

2. 対日親近感

問10 東アジアではいずれがオーストリアにとって最も重要なパートナーであると考えますか。
(単一回答)

	(単位%)
韓国	4
日本	23
中国	56
台湾	4
それら以外	1
分からない	12

問11 日本は信頼できる国であると考えますか。

	(単位%)
できる	70
できない	9
分からない	21

問12 オーストリアにとって日本との友好関係は重要と考えますか。

	(単位%)
絶対に重要	32
重要	45
重要でない	12
全く重要でない	2
分からない	8

問13 どの分野で両国間の協力関係を強化すべきと考えますか。

	(単位%)
外交・安保	21
貿易・投資	51
科学技術	59
文化・人物交流	33
観光	46
環境	30
エネルギー	20
その他	1
分からない	12

3. 国際社会における日本

問14 日本はその経済力に相応しい国際的役割をはたしていると思いますか。

	(単位%)
果たしている	61
果たしていない	13
分からない	25

問15 次の分野について、日本が指導的役割を果たすべきと考えますか。(複数回答可)

	(単位%)
世界経済の発展	55
国際紛争解決のための政治的役割の拡大	42
国連平和維持活動への参加	54
軍事的貢献・対テロリズム	41
科学技術の発展	78
地球環境保全	69
文化交流	65
発展途上国への援助供与	57
核軍縮・不拡散の取り組み	55
分からない	0

問16 日本は国連安保理常任理事国となるべきと思いますか。

	(単位%)
思う	50
思わない	19
分からない	30

問17 日本が捕鯨を行っていることについてどう考えますか。

	(単位%)
賛成	1
やむを得ない	6
わからない	11
反対	82

問18（設問17で「反対」と回答した者のみ対象）なぜ日本の捕鯨に反対するのですか。（複数回答可）

	（単位％）
かわいそう・残酷だから	50
クジラは絶滅危惧種だから	78
クジラは知能が高いから	32
鯨肉は汚染されているから	3
違法だから	37
捕鯨は必要ないから	65
その他	4

オーストリアにおける対日世論調査分析表

調査対象： 16歳以上のオーストリア人 1012名

調査期間： 平成23年2月2日～2月28日

調査方式： CATI(Computer Assisted Telephone Interviewing)方式による電話インタビュー

※ 四捨五入の関係上、絶対数および比率の合計が 100%にならない場合がある。

対象者区分：

性別	男	男性	488 名	48.22%
	女	女性	524 名	51.78%
年齢	－30	30歳未満	213 名	21.15%
	－50	30歳以上50歳未満	368 名	36.54%
	＋50	50歳以上	426 名	42.30%
学校教育	義務教育	義務教育のみ	258 名	25.65%
	職業学校	職業・専門・商業学校	493 名	49.00%
	高等教育	高等教育	255 名	25.35%
職の有無	有職	有職者	499 名	51.55%
	無職	無職者	469 名	48.45%
世帯収入 (手取り金額)	－1500	1500ユーロ未満	193 名	23.28%
	－2500	1500ユーロ以上2500ユーロ未満	301 名	36.30%
	－3500	2500ユーロ以上3500ユーロ未満	194 名	23.40%
	3500＋	3500ユーロ以上	141 名	17.00%
世帯の子供	子供有	15歳以下の子供がいる世帯	263 名	26.25%
	子供無	15歳以下の子供がいない世帯	739 名	73.75%
人口	農村	人口5000人未満	440 名	44.00%
	都市	人口5000人以上	560 名	56.00%
地域	東部	オーストリア東部(ウィーン州、ニーダーエスタライヒ州、ブルゲンランド州)	435 名	42.94%
	南部	オーストリア南部(シュタイアマルク州、ケルンテン州)	217 名	21.42%
	中部	オーストリア中部(オーバーエスタライヒ州、ザルツブルグ州)	233 名	23.00%
	西部	オーストリア西部(ティロル州、フォアラーラベルグ州)	128 名	12.64%